



ひまわりぐみだより

2018年 5月 第1号

暖かな気候が続き、過ごしやすい季節になりました。子ども達は、青空の下泳ぐこいのぼりのように、元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいます。

また、新しい環境にも少しずつ慣れ、笑顔で園生活を送ることが出来ています。子ども達が、毎日安心して登園出来るようなクラス作りを心がけていきたいと思えます。

ひまわりさんだもん！

新しいお友達が4人増え、18名でのスタートとなったひまわりぐみ。体操服で生活するようになったことや、体育ローテーションに参加するようになったことで、進級した喜びを感じている子ども達です。

体育ローテーションでは、保育参観でも見て頂きましたが、跳び箱や逆上がりに取り組んでいます。ローテーション後、「大丈夫？疲れてない？」と聞くと「全然！だってもうひまわりさんだもん！」との返事が返ってきます。

給食の時間では、苦手な食材も「ひまわりさんだもん！」と頑張る姿が見られています。

進級したことで自信が付き、挑戦したい・頑張りたいという気持ちが芽生えていることに嬉しく感じますが、何事も「無理なく楽しく」を目指して保育していきたいです。



手遊び大好き！



絵本や紙芝居の読み聞かせの前や、ちょっとした空き時間を見つけて、子ども達と一緒に手遊びを楽しんでいます。「さあ手遊びするよー！」と呼び掛けなくても、保育士が手遊びを始めると自然と手を動かしてくれます。中でも、子ども達が特に好きな手遊びが「あんぱんしょくぱん」です。この手遊びは、色々なパンの種類を顔や手を使って表現する内容になっていて、両手で頬をぎゅーっと挟む「サンドイッチ♪」のところは、子ども達同士顔を見合わせて笑っています。速さを変えたりしながら行くと、より楽しくなるようです。

手遊びを行うことは、脳の発達、言葉やコミュニケーション力の発達、心の発達を促す効果があるようです。お子さんとのスキンシップを取る時間として、ぜひ楽しんでみて下さい。

3歳児ってこんな時期

3歳児の時期はいよいよ期のピークを過ぎますが、「〇〇がやる！」とまだまだ自己主張を盛んにします。しかしそれだけ周りが見えるようになり、自分で出来ることが増えたということです。この時期になると我慢する力が育ち始め、自分の感情を抑えることが出来るようになってきます。また、「それでね」「それからね」等の接続詞や、「て・に・を・は・が・と」等の助詞を組み合わせて、長い会話が出来ようになります。様々な面で急速に力をつける大事な時期ですので、子ども達とのコミュニケーションを十分にとりながら成長を見守っていききたいと思います。

お願い

クラスで、生活発表の場を設けています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも園の様子をお子さんに聞くなど、コミュニケーションをとって頂くようお願い致します。